

【計画期間】 平成25年度から平成34年度 まで(概ね10年先を見据えて)

【基本方針】

「元気の出る香川づくり」の推進のため、次の3つの基本方針に基づき、本県経済の元気を支える産業の確立に努める。

(1)人口減少・少子高齢社会がもたらす社会構造の変化などのマイナスの影響を最小化し、プラスに変えていく。

- 経済成長力を維持するために、生産年齢人口の減少にどう対応するか。基幹産業の労働生産性の向上をどう図るか。
- 高齢者層のニーズ拡大をビジネスチャンスにどう捉えるか。

(2)本県の産業や地域の強みを最大限生かすとともに、産学官や異業種などの多様な連携の促進を図る。

- 経済的ショックに強い産業構造をどう維持・発展させるか。
- 地域の強みをどのように活用して活力を生み出すか。
- 独自の強みを生かし、競争力を強化する企業をどのように支援するか。
- 多様な連携(産学官、業種・技術分野間など)の仕掛けをどうつくるか。
- 企業の積極的事業展開を支える産業基盤をどのように充実させるか。

(3)アジアを中心とした海外の活力を積極的に取り込む。

- 国内マーケットの縮小を踏まえて、海外市場をどのように取り込んでいくか。
- 企業の海外展開をサポートする環境をどのように整備するか。

【基本戦略】

①地域の強みを生かした、新たな活力を生み出す成長産業を育成し、集積を図る。

<成長のエンジンとなる分野(例)>

- ◇先端技術や基盤技術を活用したものづくり分野
(微細構造デバイス、ファインセラミクス 等)
- ◇地域資源や伝統技術を活用した特長ある食品関連分野
(希少糖、オリーブ、発酵食品 等)
- ◇健康関連分野
(K-MIX、医療・福祉・介護機器関連技術 等)
- ◇エネルギー・環境関連分野
(省エネルギー関連技術、バイオマス技術 等)
- ◇高品質な農産物づくり分野
(野菜、果樹、花き)
- ◇観光関連分野
(アートツーリズム、国際観光 等)

②独自の強みを持つ企業の競争力強化を支援する。

(事業の多角化・第二創業支援、ニッチトップ企業創出支援、販路開拓支援 等)

③海外市場に挑む企業の事業展開を支援する。

(貿易・海外進出支援、海外情報提供、海外ミッション、現地支援体制強化 等)

④企業活動の継続・発展を支える人材を育成・確保する。

(経営・イノベーション・海外展開人材育成、技術・技能伝承支援 等)

⑤企業立地や企業活動を支えるための産業基盤の強化を図る。

(物流ネットワーク強化、情報インフラ整備、産業技術センター等の機能強化 等)

経済環境の変化に強い産業構造を生かしながら、新たな経済成長の原動力を創出し、「力強く着実に成長していく経済社会」を目指す。